

# 7・6 文連総会を成功させよう！

## 今夏・今秋にむけて早稲田サークル文化をより豊かに創造しよう！

- ・学生会館の閉館時間延長とイベント収容人数緩和を実現したことにふまえ、サークル活動規制のさらなる緩和を求めよう！
- ・物価高騰に対するサークル補助金の大幅な増額を求めよう！
- ・困窮する学生への支援の継続・強化を求めよう！
- ・早稲田唯一のサークル連合体・文連の団結を強化しよう！

文連常任委員会 (090-2331-4456) 文連臨時事務所：学生会館 E839

文化団体連合会は来る7月6日(水)に前期定例総会を開催します。本総会では第一に、この春夏期、三年ぶりに実現した対面での新歓活動をつうじて多くの新入会員を各サークルに迎えたことにふまえて、サークル活動を活発にくりひろげてきたことの地平と意義を確認しましょう。第二に、この地平をひきつぎ今夏今秋における文化サークル活動をいっそう発展させるための方針を確立しましょう。文連加盟サークルの幹事は必ず出席し、ともに討論を活発につくりだそう！

### サークルの声で学生会館の閉館時間延長とイベント収容人数緩和をきりひらく

すべてのサークル員のみなさん。私たちは、学生会館の閉館時間の延長(7/4以降、22時まで)やイベントの収容人数の緩和、事前の陰性確認・提出義務の不要など、感染対策を理由にして行なわれてきたサークル活動規制の緩和をまたひとつきりひろきました(6/15付の学生部の発表「課外活動の段階的な再開について(第14報)」)! これまで、学生会館の閉館時間が20時に繰り上げられてきたことで練習やミーティングの時間が不足し、やむを得ず外部施設を利用し費用がかさんでいたサークルも少なくありません。このような状況の打開につながる今回の決定を生かして、ますます活発にサークル活動をくりひろげよう!

有観客公演の収容定員上限についても、これまでの「1/2以下」から「2/3以下」への緩和を認めさせました(「厳重な感染対策」をとれば定員上限100%も可)。この地平にふまえて、音楽演奏会や演劇公演をはじめとした文化活動の成果をどしどし発

信していこう!

文連総会においては、このようなサークル活動規制の緩和をきりひろきつつくりひろげてきた私たちのサークル文化活動の地平と意義を全体でがっちりと確認しよう!

### 今夏・今秋にむけてサークル文化活動をより豊かに創造しよう!

上の成果にふまえて、私たちはサークル活動をいっそう発展させていくために以下のことにとりくんでいきましょう。

#### ①感染対策を理由としたサークル活動規制の緩和を継続して求めよう!

6月以降、学生会館のサークル部室やW棟会議室等の使用人数制限について一定ていどの緩和を勝ちとってきています(例:部室4人→6人)。しかし、音楽や演劇、ダンスなどの大人数での練習や稽古が欠かせないサークルが主に使用している音楽練習室や演劇練習室をはじめとした活動スペースは依然としてこれまでの人数制限が続いています。これによって外部施設での活動を余儀なくされ、会場費や移動のための交通費の負担が大きくなっているサークルも出ています。こうしたサークルの活動と感染対策を両立させるために、サーキュレータや二酸化炭素濃度測定器の導入・設置を学生部に求めよう!換気機能が整っているキャンパスの空き教室の開放を求めよう!

## ②相次ぐ物価高騰に対するサークル補助金の大幅な増額を求めよう！

私たちがサークル活動を行なっていくうえで、いま相次いで発表されている生活必需品をはじめとした物価の高騰は、秋にはさらなる値上げを控えておりとても深刻な問題です。

木材や布、照明器具などの資材や紙製品や文房具にいたるまで、サークル活動に必要なあらゆるものが軒並み値上がりしています。これらの材料を廉価なものに置き換えたり使用量を減らしたりすることによって、文化活動そのものの質の低下を招きかねません。交通費や輸送費が値上がりすることも問題です。定期的なボランティア活動や外部での練習のための移動の費用が増大すれば、活動の回数を減らさざるを得ないサークルも出かねないのです。現下の猛烈な物価高騰のもとで早稲田サークル文化を守り発展させるために、財政的な保障＝補助金支給額の増額が絶対に必要です。

学費はこの10年で20%も値上げされている一方で、サークルに対して支給される補助金は20年にわたり一度も増額されないままです。学生部のきわめて貧弱なサークル活動への財政的支援のあり方をあらためるよう、声をあげる必要がぜひともあります。

新型コロナの感染拡大下、対面でのサークル活動の禁止などの厳しい条件のもとにあっても、先輩方とともに私たちはサークルどうしが相互に協力し創意工夫して伝統ある早稲田のサークル文化を守り抜いてきました。これを引き継ぎ今以上に発展させるために日々奮闘している私たちの活動に対する財政的な支援と保障が絶対に必要です。サークル補助金の大幅な増額を求めよう！ 事後支給であるうえ、じっさいの支給までに幾度も煩雑な手続きに追われ、申請どおりに補助金支給されるかどうかは学生部の査定しだいといった現行制度のもとでは安定したサークル運営ができません。サークルの申請どおりに全額支給するよう求めよう！ サークル補助金の事前支給を求めよう！

## ③困窮する学生への支援の継続・強化を求めよう！

新型コロナの感染拡大下でアルバイトのシフト減や解雇にあい、収入減少によって高額な学費の支払いができず退学を余儀なくされる学生が全国的に増えています。ここへいま生活必需品や公共料金の値上げなどの物価高騰が家計を直撃しています。学生が経済的な事情で学業やサークル活動の参加の断念に追い込まれることがないように、困窮する学生や家庭に対するいっそうの支援や補償、学費の減免措

置の継続は絶対に不可欠です。早大当局に対して給付型奨学金のさらなる拡充や学費減免などの支援と援助を強化するよう求めよう！

## ④サークルから、ロシアのウクライナ侵略戦争に反対する声をあげよう！ 「言論・表現の自由」や「平和主義」を否定する憲法改悪に反対する声をあげよう！

ロシア軍は、すでに4ヶ月にわたってウクライナの学校や病院のほか、美術館や博物館、劇場などの文化施設や教育研究機関も容赦なく攻撃しています。ウクライナの人々の命を奪うだけでなく、そこに息づく生活や文化芸術のいっさいを否定し破壊する侵略行為を、サークル活動をつうじて文化創造活動に携わる私たちは決して看過することはできません。早稲田のサークルからも、ロシアのウクライナ侵略戦争に反対する声をぜひともあげましょう。

ロシアがウクライナを侵略している現情勢に乗じて、岸田政権は、戦力不保持・戦争放棄を定めた憲法九条を否定し自衛隊の明記や緊急事態条項を盛り込んだ新たな憲法の策定に参院選後にも着手しようとしています。サークル活動を行なううえでなくてはならない「言論・表現の自由」「平和主義」を否定する岸田政権の憲法改悪の動きに反対しよう。この現状に警鐘を鳴らす心ある文化人・知識人と連帯して、サークルから憲法改悪反対の声をあげよう。

## ⑤早稲田唯一のサークル連合体・文連の団結を強化しよう！

すべてのサークル員のみなさん！ 以上の課題を実現していくために、各サークルでの論議を基礎にして、来る文連総会において相互に討論を活発につくりだしましょう。そのために「文連総会を成功させる会」に集まり、協力して準備を進めよう。

いま全国の大学においても、当局による自治・サークル活動への規制の強化に対して、自治会や文連のもとに学生・サークルが結束し諸権利を守るためのとりくみをくりひろげて奮闘しています。私たちは全国の学生と連帯し、早稲田唯一のサークル連合体である文連のもとに団結を強化しよう！ 7・6文連総会を成功させよう！

### 2022年度前期定例 文連総会

日時 7月6日(水)  
16:30開場 16:45開会  
場所 学生会館W 406・407会議室